



子どもの養育を 考える講演会

児童虐待
防止専門化
講座



子どもの尊厳が守られる地域社会を目指して

日時

平成30年 **11月12日** 月

開場13時30分 / 開演14時00分～16時00分

会場

佐賀市文化会館 中ホール

佐賀市日の出一丁目21-10 / TEL 32-3000

入場
無料

テーマ

「虐待を受け続けた18年、 家を出た後のその後の12年」

家庭内で虐待を受ける経験は、子どもにどのような影響をあたえるのでしょうか？
そして、大人になった後には、どのような影響が残るのでしょうか？
長年にわたり虐待を受け続けてきたご本人から、お話しいただきます。
私たちができることすべきことについて、考えるきっかけにさせていただきたく思います。

講師

さくらい み なみ

咲来美波さん

対談

かわ うら たつ お

河浦龍生氏(元担当ケースワーカー)

プロフィール

咲来 美波さん

18年間、家庭に監禁され、1日も学校に行かせてもらえず数々の虐待を受けてきた。18歳で家を出た後も、多くの苦労を重ねて、現在に至る。日本子ども虐待防止学会誌への投稿や、NHKスペシャル「消えた子どもたち一屈かなかった「助けて」の声」への出演、講演活動など、虐待防止に向けた活動に取り組んでいる。

河浦 龍生氏

元福岡市児童相談所児童福祉司。社会福祉士。たまたま配属された児童相談所で、児童福祉司を天職と感じ、その後、20年間児童福祉司を続ける。その中で咲来さんの担当となる。現在は、福岡市子ども家庭支援センターはぐはぐ所長。佐賀市要保護児童対策地域協議会スーパーバイザー。

主催：佐賀市子育て支援部こども家庭課、佐賀市要保護児童対策地域協議会
企画運営：認定特定非営利活動法人 被害者支援ネットワーク佐賀VOISS

【問い合わせ先】TEL 0952-33-2130

